



# なかよし

R6年 2月

吉川つばさ保育園

厳しい寒さが続きますが、日中日差しが出ている時は園庭でたくさん遊んでいるつばさの子たちです。幼児組の子は遊び始めると「暑い!」と言い上着を脱いで遊ぶくらいです。「寒くないの?」の問いに「寒くない!!」とほとんどの子が答えるくらい。しかし本当に寒くなったら、「着てくる」と自分で上着を取りに戻る3歳児クラスの子の姿がありました。普段から自分で遊びなどを選択するという経験が、生活の中でも自分でどちらが良いか選択できていますね。これからもこういった経験を大切にしていきたいと思えます。



※成長展のグループ分けはただいま調整中です。後日お知らせいたします。

- 2日(金) 節分会・なかよし広場
- 6日(火) 乳児身体測定
- 7日(水) 幼児身体測定
- 14日(水) 避難・消火訓練
- 15日(木) 防犯教室
- 16日(金) 年長児卒園遠足
- 20日(火) お誕生会
- ★10時30分から行います  
5分前にお越しください★
- 24日(土) 成長展

※今後、お子様がお誕生日にあたる月には、保護者様がお誕生会に出席するのか、その後一緒に帰られるか等をお誕生会前日までにクラスにいる職員にお知らせください。

※幼児組とすみれ組は発表会、0.1クラスは日常の活動の様子が入ったBlu-rayを回覧しています。必要な方はダビングしていただき観終わりましたら園にご返却ください。一度観ていただき購入希望の方は1枚500円になりますので事務所職員に購入を希望する旨をお伝えください。ディスクを受け取りましたら事務所にしてお支払いをお願いいたします。



子育て支援担当より

## お子様の安全を守るために

保護者の皆様に送迎する際に気をつけていただきたいことがあります。登園時の様子を見ていると「行ってらっしゃい」が言いたくて、保護者の方と一緒に保育室を出てホールや玄関へ行ってしまおう子を見かけます。そんなママパパ大好きなお子さんの様子はとてもかわいらしく、愛おしく感じますよね。しかし、玄関は人が出入りするところです。お家の人が行ってしまった後、玄関に残った子どもはどうしているのでしょうか?すぐにお部屋に戻れているのでしょうか。玄関や廊下は保育者の目が届かないところがたくさんあります。ふっとした拍子に外へ出てしまったり、ぶつかったりしてけがをしまうこともあるかもしれません。お子様を安全にお預かりするために、登園準備をした後は速やかに保育者に預け、保育室の中で「行ってきます」「行ってらっしゃい」ができるようご協力をお願いします。

## ★お願い★

体調不良の際は登園をお控えください。病中または病気の回復期にあるお子様を対象に保育園の集団保育が困難でかつ保護者様のお仕事の事情で家庭保育ができない場合には**病児・病後児保育「めぐみ」**をご利用ください。いざという時にすぐにご利用できるよう事前登録をしていただくことをお勧めします。

## \*ほけんだよりを必ずご確認ください

ある園庭遊びの日に幼児クラスの女の子2名がすのこで何かしていました。「今、お掃除しているの！汚れているの嫌だからさ」と言ってほうきで下駄箱掃除が始まりました。終わったら遊び始めるかなと思っていたのですが、そこから次々と「ここも」「こっちも」と本人たちが気になったところや使ってそのままだった虫かごもたわしを使ってきれいになっていきました。途中園庭で遊んでいたお友達が「何しているの？」と尋ねる姿があり、これがやりたいから自分でやりたいことをやっているという説明をしっかりと伝えていました。遊びの時間2人は掃除で終わりましたが、とても満足気で部屋に戻ってきたと他の職員から聞きました。

自由に何かをやっていい時間に、何をするか何をしたいかを選択して取り組むという姿が見られ、自分で選択したことは最後まで集中して取り組むことができるのだと改めてわかった気がします。掃除をしてくれたことはありがたく綺麗にしようという心が育っていることは嬉しいですが、ここではやりたいことを選択できていることが素晴らしく、園庭で自分の遊びたいことや誰と過ごすかを選択して遊びに全力を注いでいたお友達も同じく素晴らしいと思っています。自由だからやりたいことを何でもしていいわけではなく、ルールのある中で自分がやりたいことをどう選択していくかが大事になってきます。

少しずつですが、大人だけが決めたルールではなく、自分達（子ども達）が心地よく過ごせるようにするにはどんなことを気を付けて守ったらいいかなど子どもの意見も取り入れています。子どもが決めたルールに足りないところを大人も一緒に考え、ルールのある中で自分でやりたいことを選択し取り組める環境を大切にしていきたいです。0歳の年齢からも遊びたい玩具ややりたいことを選択しています。ご家庭でも、子どもが選択して決めたことを危険がない範囲でできる限り見守って助けを求めたときに手を差し伸べていただけたら、失敗も成功も大切な経験の一つになると思います。ご家庭と保育園一緒に取り組んでいけたらいいですね。

## 保育目標

- ひよこ→・食事や衣服の着脱等、身の回りの事を保育者と一緒に行いながらできる喜びを感じる。
  - ・遊びの約束事を少しずつ知る。
- たんぼぼ→・身の回りのことを一人でできる事に喜びを感じ積極的に行う。
  - ・季節の行事や遊びの中で手先・指先を使った製作や感触遊びを楽しむ
- すみれ→・他児の姿を見て、考えたり、気付いて行動に移そうとする。
  - ・身の回りの事など自分でできた満足感を味わう。
- さくら→・身の回りで使う言葉の意味を知る。
  - ・友だちと一緒に遊ぶ中で、相手の気持ちに気づいたり、受け止めたりする。
- ひばり→・自信を深め、身の回りの様々な活動に意欲的に取り組む。
  - ・自己主張したり、相手の話も聞こうとする。
- つばめ→・就学への期待や不安を受け止められ、自信を持って生活する。
  - ・自分なりに遊びや生活など見通しを持って進める。

